

第6学年1組 外国語科学習指導案

令和4年11月17日(木) 2校時

1 単元名 相手が行きたいと思うツアープランを紹介しよう

(教材名: Junior Sunshine 6 Lesson3 Where do you want to go?)

2 単元設定の理由

(1) 児童について

本学級の児童は、6年生で>Welcome to Japan. You can see(eat)の学習をしている。You can ~の表現を使って、九州の良さをALTの家族に向けて発表することができた。外国語の授業に対して、非常に意欲的で、「外国語は楽しいですか?」というアンケートでは、「楽しい」「どちらかといえば楽しい」と全員の児童が肯定的に答えた。また、「外国語の授業で好きな活動は何ですか」というアンケートでは、クラスの半数以上が「話す(やり取り)」と答えていた。日頃の外国語の授業でも、ペアでやり取りをする活動では、積極的に交流を行う様子が多く見られる。

しかし、外国語の授業だけでなく、全体の場で発表する時には、決まった児童が発表することが多く、「誰かが言ってくれる。」といった消極的な姿勢が見られる。自分の考えや気持ちを発表することに課題があると考える。

(2) 教材について

本単元では、自身がツアープランナーとなり、おすすめのツアープランを相手に紹介する活動を行う。ツアープランナーになりきることで、自分が作るツアープランで相手が楽しんでいる姿を想像することができ、相手の喜びが自身の喜びへと繋がる。また、相手を喜ばせたいという思いから、恥ずかしさを乗り越え、練習をして英語表現を行うことが期待できる。Where do you want to go?という新出表現や既習表現を使ってコミュニケーションを図ることができる。さらに、国名や国旗、世界遺産、各国の食べ物といった世界の国々の特色や良さに目を向けることができる教材である。

(3) 指導について

英語でコミュニケーションをすることが楽しいと感じている児童が多いため、単元のゴールを「ALTや留学生の願いを叶えるおすすめのツアープランを紹介しよう」と設定した。実際にALTや留学生と交流することで、児童の意欲をさらに高めることができるであろう。また、相手意識をもって活動を進めていくために、前単元「What sport do you like?」の既習事項を使い、相手の好きな食べ物や好きなことなどを聞きだす活動を行う。常に相手を意識した活動に取り組ませていきたい。

自分の考えや気持ちを伝えることができるようにするために、班ごとの発表ではなく、個人の発表にした。班活動では、どうしても班の考えになってしまい、本当に自分がおすすめしたい場所を伝えることができないからである。児童一人ひとりの思いに目を向けていきたい。

発表することに課題がある児童には、個人の発表の前にペアやグループで自分の表現がどうすればもっとよくなるのかについてアドバイスをもらう時間を設けるなど、スモールステップで活動を進めていくことで苦手意識を乗り越えさせたい。友だちから自分の考えを認められることで自己肯定感を高めることができ、自信をもって発表できるようになるだろう。そして、単元末で、考えたツアープランを発表することで、自分の考えを伝える楽しさに目を向けさせ、これからの日常生活に生かしてもらいたい。

3 単元の目標

ALTや留学生の願いを叶えるおすすめのツアープランを紹介するために、その国でできることや食べられる物等について、相手に行ってみたいと思ってもらえるような内容に整理したうえで、自分の考えや気持ち等を伝えることができるようにする。

4 関連するCAN-DO リスト

話すこと 6年(卒業時)【発表】自分のことについて伝えようとする情報(紹介したい国の観光名所や食べ物等)を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。

5 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
話すこと (発表)	(知識) 国名や、Where do you want to go? I want to go to ~ Why? I want to see (eat) You(We) can see(eat)などの表現について理解している。 (技能) 行きたい国とその理由について、尋ねたり答えたりする表現などを用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。	ALTや留学生にその国に「行きたい」と思ってもらえるように、伝える内容や表現を工夫しながらおおすすめの国の魅力を自分の考えや気持ちを含めて紹介している。	ALTや留学生にその国に「行きたい」と思ってもらえるように、伝える内容や表現を工夫しながらおおすすめの国の魅力を自分の考えや気持ちを含めて紹介しようとしている。

6 指導計画 (全6時間)

・指導に生かす評価 ○記録に残す評価

	目標◆ 学習活動○	指導上の留意点	評価
事前	前単元でALTや留学生に好きなもの(スポーツ, 食べ物, 季節) やしたいこと(見る, 食べる等) についてインタビューをしており, 好きなことやしたいことを尋ねる英語表現 What sport(food) do you like?/What do you want to eat(see)?については既習である。また, 本単元で初めて習う You can ~.の英語表現については, 日本のことを紹介する単元で慣れ親しんでいる。		
1	◆単元の見通しをもつとともに, 国旗クイズやミッシング・ゲームをすることで, 国名の英語表現に慣れ親しむようにする。 ○単元末にALTや留学生におすすめのツアープランを紹介するという学習の見通しをもつ。 ○どのような国があるのか知るために, 自分の行きたい国を答えたり国旗クイズを楽しんだりする。	・これまでに慣れ親しんだ国名の言い方を確認させ, 国名の言い方を知らせる。 ・ツアープランナーという役割を伝え, 相手に分かりやすく伝えるための言い方について考えさせる。	・国名を聞いて意味が分かっている。 【知・技】 〈行動観察〉
2	◆行きたい国やその理由について, 会話文を聞いたり友だちと伝え合ったりすることで, 自分が行きたい国の理由を答える表現に慣れ親しむようにする。 ○会話文を聞いて「どこへ行きたいか」「～に行きたい」という表現に慣れ親しむ。 ○行きたい国やその理由について友だちに尋ねたり答えたりする。 ○世界の有名なものを見たり, 言い方を知ったりする。	・自分が行きたい国の理由を答える表現に慣れさせる。 Where do you want to go? I want to go to ~. Why? ・世界遺産は I want to see ~.食べ物はい want to eat ~.といったように, 動詞を使い分けていることに注目させる。	・行きたい国やその理由について, 尋ねたり答えたりしている。 【知・技】 〈行動観察〉
3	◆紹介したい国や世界遺産, 食べ物等について, 関係する写真をタブレットで探し, 例文を参考にして紹介する文を書くことができるようにする。 ○ツアープランナーの話をもう一度聞いて, わかったことを日本語で書く。 ○T1, T2による模範演技を見て, 良いところを見つける。 ○事前にインタビューをした内容をもとにALTや留学生に紹介したい国や世界遺産, 食べ物等を考え, 紹介する文を書く。	・インターネットで相手の好きなことやしたいことに当てはまる国の世界遺産や食べものを調べさせる。 ・調べた内容の魅力をさらに伝えることができる英語表現を考えさせる。 ・外国に行ってできることの言い方に慣れさせる。 You can ~ ・音声で慣れ親しんだ例文を参考に紹介する文を書かせる。	・例文を参考にして, 紹介したい国や世界遺産, 食べ物等について書いている。 【知・技】 〈行動観察, ワークシート〉

4	◆ALT や留学生が「その国に行ってみたい」と思ってもらえるプレゼンテーション資料を作成し、自分の考えや気持ちを伝えることができるようにする。		○おすすめの国の魅力について、 You can see～. It's～ などを用いて、自分の考えや気持ちなどを話している。 【知・技】 〈行動観察〉
	○プレゼンテーションソフトの操作説明をし、ツアープランを作成する。 ○発表の練習をする。	・練習を行わせる際に、相手が行きたくくなるような英語表現について思い出させる。	
5 本時	◆おすすめの国の魅力について、グループ内でアドバイスをし合う活動を通して、自分の考えや気持ちを含めたり、内容を工夫したりしながらおすすめの国を紹介することができるようにする。		○おすすめの国の魅力を自分の考えや気持ちを含めて紹介している。 【思・判・表】 ○おすすめの国の魅力を自分の考えや気持ちを含めて紹介しようとしている。 【主】 〈行動観察・タブレット撮影記録, 振り返りシート記述〉
	○ALT や留学生が「その国に行ってみたい」と思えるように友だちとアドバイスし合う。	・グループで役割を設定し、発表させ、英語表現についてアドバイスをさせる。	
6	◆おすすめのツアープランについて、相手の気持ちを考えて発表することができるようにする。		
	○ALT や留学生の先生に自分が作ったツアープランを紹介する。	・ALT や留学生に紹介している友だちのツアープランを聞き、自分が行ってみたいと思った国を記入させる。	

7 本時の指導 (5/6時間)

- (1) 題目 行ってみたいと思えるツアープランづくり
 (2) ねらい おすすめの国の魅力について、グループ内でアドバイスをし合う活動を通して、自分の考えや気持ちを含めたり、内容を工夫したりしながらおすすめの国を紹介することができるようにする。
 (3) 展開

学習活動	指導上の留意点	評価												
<p>1. Greeting</p> <p>2. Small Talk</p> <p>3. Activity</p> <p>4. Reflection</p>	<p>○英語学習の雰囲気をつくる。</p> <p>○Topic (日本で行きたい場所) Where do you want to go in Japan? I want to go to Tokyo. Why? I want to watch baseball game in Tokyodome. Oh! Sounds good! ①先生と先生 ②先生と児童 ③児童と児童の順番で行うことで、英語表現の定着をねらう。</p> <p>○本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>めあて 行ってみたいと思えるツアープランにするために 表現を付け足そう</p> </div> <p>○T1 が T2 に向けてツアープランを紹介し、相手が行ってみたいと思うような表現の工夫についておさえる。 ・ALT・留学生になったつもりで発表を聞かせる。 ○グループを作り、1人発表者、残りの人は ALT・留学生役をさせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>予想される児童が使う英語表現</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">Hello.</td> <td style="width: 50%;">Welcome to ~ tours.</td> </tr> <tr> <td>My name is ~.</td> <td>I am a tour planner.</td> </tr> <tr> <td>Look at this .</td> <td>It's Italy.</td> </tr> <tr> <td>You can see Colosseo</td> <td>Do you know Colosseo?</td> </tr> <tr> <td>You can eat Pizza.</td> <td>It's delicious.</td> </tr> <tr> <td>Please enjoy.</td> <td></td> </tr> </table> </div> <p>○ALT・留学生役からの質問を活かし、発表する文に新しい表現を付け足させる。(ワークシートへ記入) ○全員の発表が終わったところで、数名の児童にどんな表現を付け足そうとしているか確認する。 ○付け足したいと思った内容で分からない表現があった時は、全体場で共有する。 ○新しい表現を付け足した文章を使い、ペアで発表を行わせる。 ※新しい英語表現の指導は行うが、すぐに取り入れるのは難しいと感じる児童には、この場では日本語で伝えても良いとする。(本番までに修正をさせる。)</p> <p>○振り返りカードに記入させる。 ・ALT になったつもりで聞きアドバイスできたか・アドバイスを聞き自分の表現を振り返ることができたか・気付き (自分の発表で良くなったところ、発音、他者との比較、英語表現の気付き、友だちのすごい所など)</p>	Hello.	Welcome to ~ tours.	My name is ~.	I am a tour planner.	Look at this .	It's Italy.	You can see Colosseo	Do you know Colosseo?	You can eat Pizza.	It's delicious.	Please enjoy.		<p>○おすすめの国の魅力を自分の考えや気持ちを含めて紹介している。</p> <p>【思・判・表】 ○おすすめの国の魅力を自分の考えや気持ちを含めて紹介しようとしている。</p> <p>【主】 〈行動観察・タブレット撮影記録、振り返りシート記述〉</p>
Hello.	Welcome to ~ tours.													
My name is ~.	I am a tour planner.													
Look at this .	It's Italy.													
You can see Colosseo	Do you know Colosseo?													
You can eat Pizza.	It's delicious.													
Please enjoy.														